

イベント「尚綱大学で学ぶ『キャラとストーリー』」 二〇二二開催報告

現代文化学部では、九月十七日、イベント「キャラとストーリー」を行いました。

イベント「キャラとストーリー」は、参加者に実際にキャラクターとストーリーを作ってもらおうというワークショップです。キャラクターの姿や特徴、物語における役割、物語世界の設定などをすべて自分で作るという経験が、「キャラクター文化」を大いに学ぶ機会となることを企図して催されました。

中学一年生から高校三年生まで、二十四名もの女子中高生が参加してくれました。午前中は「キャラの作り方」「ストーリーの作り方」について本学教員による講義を行い、昼休憩の後、女子中高生たちに実際にキャラとストーリーを作ってもらいました。

参加したみなさんは、午前中の講義も熱心に聞いてくれましたが、それ以上に自分たちの「キャラ作り・ストーリー作り」に大変な集中力で取り組んでくれました。なかには専門家からみてもレベルの高い画力を持った人や、「小説投稿サイトにすでに公開した自分の作品をマンガ化する」という意図で参加してくれた人もおり、予想以上にハイレベルのイベントとなりました。

案の定、甲乙つけがたい力作ばかりで、審査には大変苦労しました。「最優秀賞には及ばないものの何か賞を授与したい」と思わせる作品もあり、急遽「合志マンガミュージアム賞」と「尚綱大学賞」を用意して対応しました。惜しくも賞をもらえなかった作品も、どれも本場にすばらしく、「二十四名全員がすごい才能を持っている」と教員や大学生は圧倒されてしまいました。

「キャラ作り・ストーリー作り」は、自分自身の創作欲を満たして豊かな時間を送ることができるだけでなく、世の中に数多あるキャラやストーリーの魅力を見極める目を養うことができるようにもなります。ぜひ今後も「キャラ作り・ストーリー作り」を続けていってほしいと思います。参加者のみなさん、お疲れさまでした。

【入賞者】

最優秀賞…渡邊明美さん

(尚綱高校)

尚綱大学賞…李佳澄さん・有水紗愛さん

(帶山中学校)

合志マンガミュージアム賞…上杉麻琴さん

(玉名高校)